

2017年度 競技者必携改訂条文について

- ① 県登録及び大会参加申込書について
- (※) 対象学年は6年生～1年生とし、学年は問いません。
- (※) 参加申込書人員数は【20名】以内とする。県登録人員数は問いません
- ② 選手の背番号は0番より99番まで可能になりました。
監督 30番 コーチ 28番 29番 主将 10番 (従来通りです)
- ③ スパイクの色は自由とし、全員同色でなくても構わない。
- ④ サングラスは、大会本部の承認なしで使用できる。【ミラーレンズも含む】
- ⑤ バッテング、グローブの使用については規制はありませんがランナーとしてグローブを手に持ったの走塁は禁止といたします。
- ⑥ 次打者席【ネクストボックス】での姿勢については、規制はありませんが、投手が投球動作の姿勢に入った時点で素振りは禁止といたします。
又投手も必ずネクストボックスに必ず入ることとする。
- ⑦ シートノック時に 補助員として(背番号 28番 29番)を認めることとする。
- ⑧ 夏季において、熱中症対策として保護者【女性】2名以内をベンチに入れることができる。
- ⑨ 監督は季節や天候等により、コートに着用を認めるが アピールや選手の交代を告げる時は、コートを脱いで身分を明らかにすることとする。
- ⑩ ネックウォーマは 季節を考慮し着用することができる。

2017年度 競技者必携改訂に伴う【マナー】について

- ① サングラス使用についての徹底事項
 - (イ) 監督・主将オーダー表提出時の使用は認めない
 - (ロ) 選手交代・アピール時の使用は認めない
 - (ハ) 競技場内でのプレー中に帽子に掛ける行為は認めない。
選手も同様とする。

以上

福井県軟式野球連盟 理事長 岸 忠志
全日本軟式野球連盟審判技術指導員 高山 和生
福井県軟式野球連盟 学童担当 鯉本 邦彦